

647-269



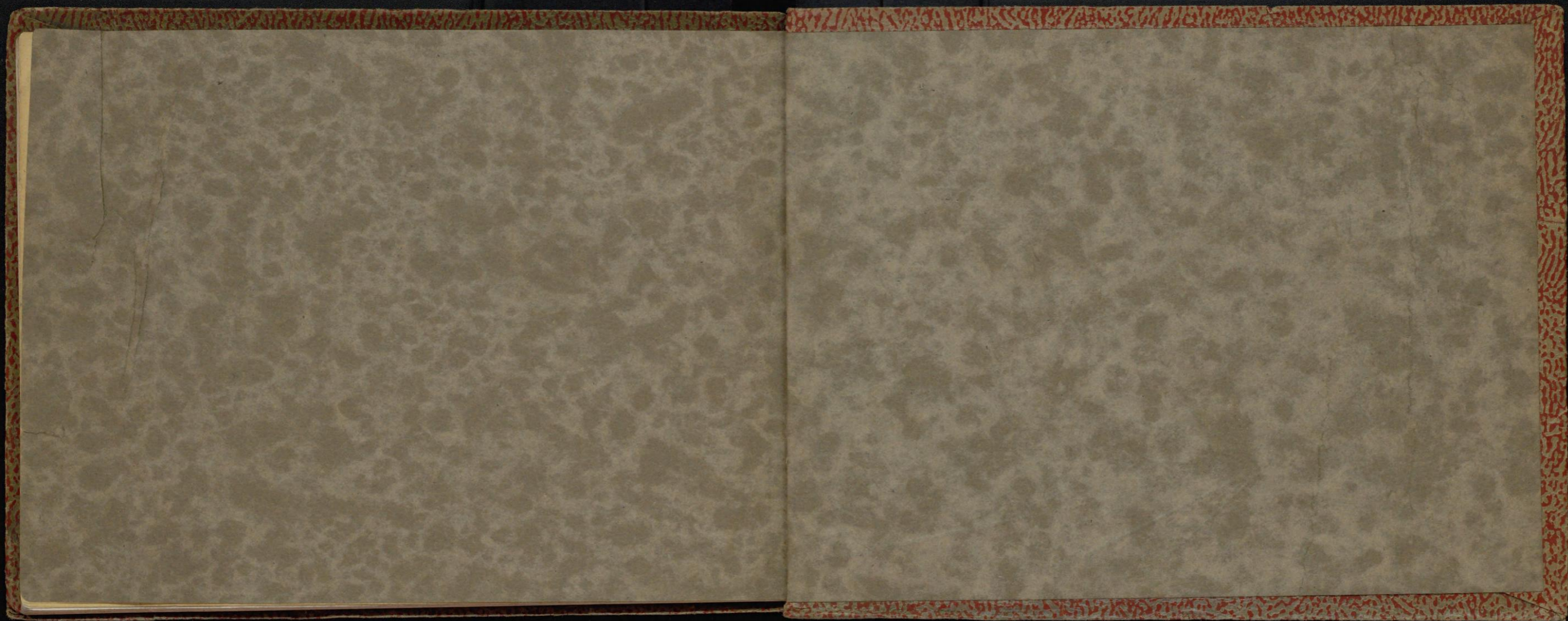
1200501568705

7

269

臨海寫真名所集全





全滿洲百勝寫真帖

寫真二百十餘景を収録す
併最新明細なる鐵道圖を附す



目次

口繪 滿洲國鐵道圖(昭和十一年六月改版)

- (1) 流線型列車 アジア號
- (2) 新京宮内府正門
- (3) 大連埠頭
- (4) 大連中央大廣場及大連市廳と大連神社
- (5) 旅順表忠塔及白玉山
- (6) 旅順戰蹟水師營外四ヶ所
- (7) 鞍山製鐵所及千山の景と湯崗子溫泉
- (8) 金州觀音閣及極樂寺と金州城門
- (9) 營口天后宮及商埠地
- (10) 大石橋娘々祭及熊岳城溫泉
- (11) 遼陽の白塔及日露戰蹟碑
- (12) 錦縣市街及旅團司令部
- (13) 錦縣驛及市街風景二個
- (14) 萬里の長城及古北口
- (15) 奉天忠靈塔
- (16) 奉天中央大廣場
- (17) 奉天驛及驛前浪速通り
- (18) 奉天新市街の四風景
- (19) 奉天北大營及記念碑と奉天城壁
- (20) 奉天北陵隆恩門及正門
- (21) 奉天東陵及北塔
- (22) 撫順炭鑛露天掘
- (23) 鐵嶺及開原驛と市街
- (24) 公主嶺驛と農事試驗場
- (25) 四平街驛及市街
- (26) 新京關東軍司令部
- (27) 新京驛及中央通り
- (28) 新京神社及西公園
- (29) 新京關東局
- (30) 新京忠靈塔及官廳二ヶ所
- (31) 新京南嶺戰蹟五個所
- (32) 新京寛城子戰蹟四ヶ所
- (33) 吉林市街及驛と汽船
- (34) ハルビン驛及鐵路局
- (35) ハルビン志士の碑及霧虹橋と日本小學校

647
269

- (36) ハルビン松花江大鐵橋及夏と冬の松花江風景
- (37) ハルビン警察廳及軍艦及孔子廟とチューリン商會
- (38) ハルビン中央寺院及極樂寺と埠頭公園
- (39) ハルビン市街所見四ヶ所
- (40) 北安驛及フラジオル鐵橋
- (41) 京圖線鐵道及圖門驛
- (42) チ、ハル日本領事館及師團司令部と○大營
- (43) チ、ハル驛兼鐵路總局と鐵路局分館
- (44) チ、ハル城門及電話局
- (45) 同龍沙公園及夏の嫩江とチ、ハル神社
- (46) 北滿齋北線沿線戰蹟五ヶ所
- (47) 北滿の水都黒河及富錦
- (48) 東部國境ボグラニータナヤ
- (49) 大興安嶺及興安驛二景
- (50) 海拉爾驛及忠魂塔及博克圖驛
- (51) 滿洲里驛及日本領事館と日本大使館
- (52) 朝陽三座塔及寺院山門
- (53) 熱河承德二景
- (54) 熱河承德寺院佛像三景
- (55) 安奉線連山關及本溪湖と釣魚臺
- (56) 安東驛及市街と鎮江山
- (57) 鴨綠江大鐵橋三景
- (58) 皇軍警備の狀況
- (59) 匪賊襲撃の狀況
- (60) 匪賊討伐の狀況
- (61) 滿洲風俗の種々相
- (62) 滿洲美人風俗の種々相
- (63) 滿洲風俗風景種々相
- (64) 滿洲特異の風俗種々相

滿洲國鐵道要覽

南滿洲鐵道社線

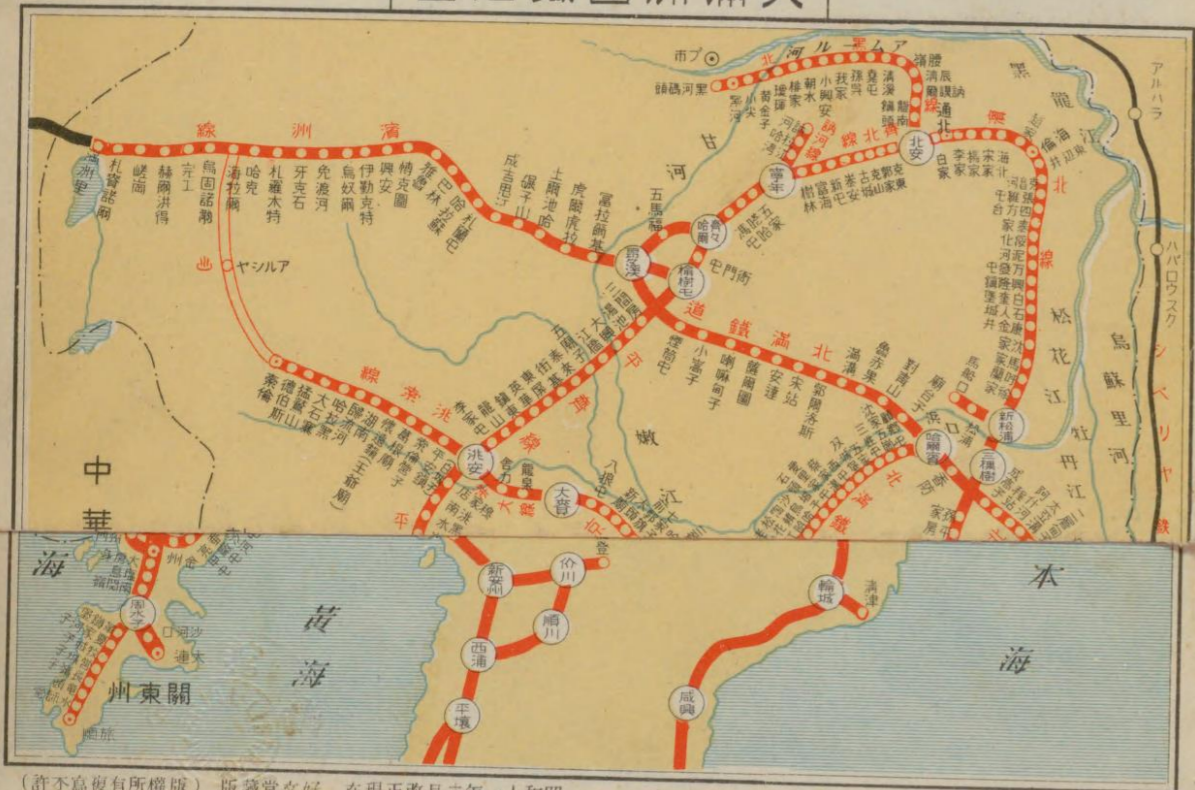
線名 キロ

滿洲國有鐵道路線

- 滿鐵本線 一、一二二・〇〇
- 奉吉線 (奉天林間) 四四七・四
- 京圖線 (新門京間) 五二八・〇
- 朝開線 (朝陽川間) 六〇・六
- 寧佳線 (牡丹江間) 一一〇・〇
- 圖佳線 (牡丹江間) 二四四・八
- 林密線 (密山間) 一七〇・九
- 訥河線 (訥河間) 八六・八
- 平齊線 (四平街間) 五七一・四
- 北黑線 (北河間) 三〇二・九
- 拉濱線 (哈爾濱間) 二七四・三
- 洮索線 (洮南間) 二二三・〇
- 京白線 (新白城子間) 三三二・六
- 京濱線 (新哈爾濱間) 二四四・五

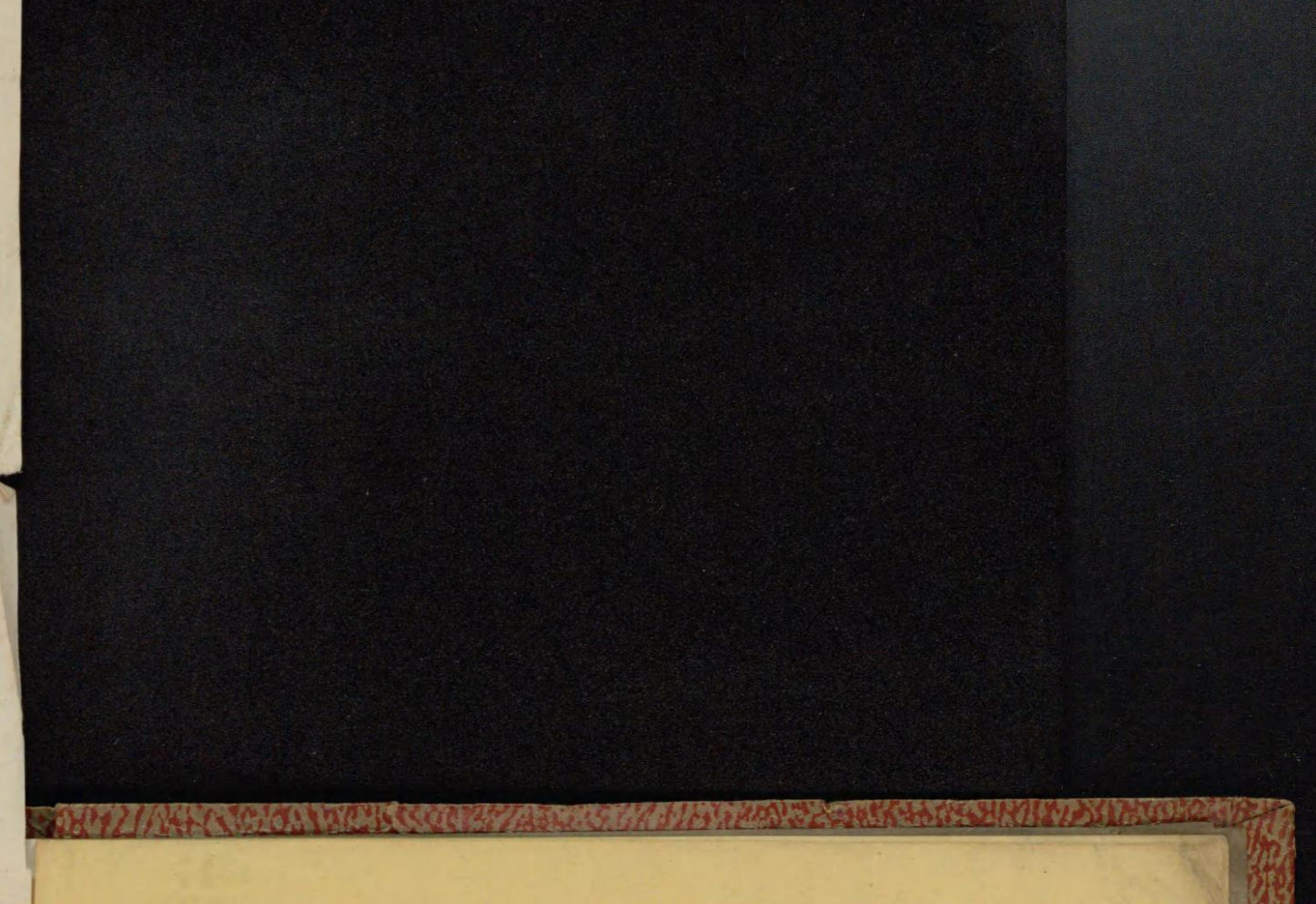
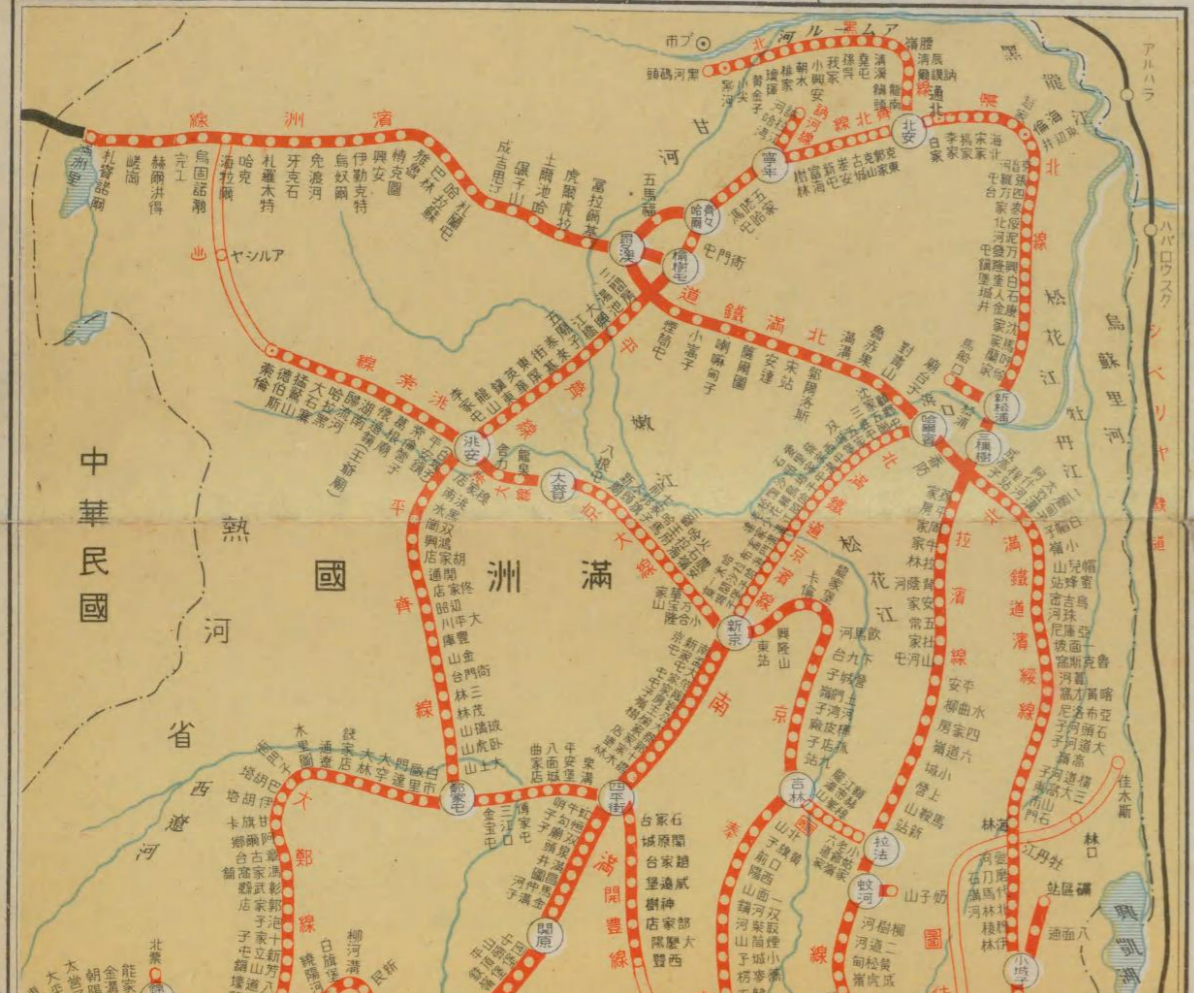
- 濱綏線 (哈爾濱芬間) 五四六・四
- 濱洲線 (哈爾濱里間) 九三四・八
- 齊北線 (齊齊哈爾安間) 一二三〇・四
- 濱北線 (哈爾濱安間) 三三四・八
- 鄭大線 (鄭家屯間) 三六六・二
- 奉山線 (奉天關間) 四一九・六
- 北寧線 (山海關間) 四二三・〇
- 錦承線 (錦縣泉間) 三三八・七
- 泉承線 (承德泉間) 九七・四
- 北票線 (北票崇間) 一七・九
- 葉峰線 (葉柏壽間) 一四六・九
- 梅四線 (梅河口間) 一五六・八
- 京大線 (新京間) 二一五・〇
- 白大線 (白城子間) 一一三・〇
- 穆稜線 (下城子間) 六三・〇
- 河北線 (溝帮子間) 九一・一

大滿洲國鐵道圖



(許不為復有所權版) 版藏堂文好 在現正改月六年一十和昭

大滿洲國鐵道圖



滿洲國鐵道要覽

南滿洲鐵道社線

線名 キロ

滿鐵本線 一、一二三・〇〇

滿洲國有鐵道路線

線名 キロ

| | |
|-------------------|------------------|
| 奉吉線 (奉天間) 四四七・四 | 濱北線 (哈爾濱間) 九三四・八 |
| 京圖線 (新門京間) 五二八・〇 | 齊北線 (北齊安間) 二三〇・四 |
| 朝開線 (上朝陽川間) 六〇・六 | 濱北線 (哈爾濱間) 三三四・八 |
| 寧佳線 (林口間) 一一〇・〇 | 奉山線 (奉天間) 四一九・六 |
| 圖佳線 (圖們間) 二四四・八 | 北寧線 (山海關間) 四二三・〇 |
| 林密線 (林口間) 一七〇・九 | 錦承線 (錦州間) 三三八・七 |
| 訥河線 (訥年間) 八六・八 | 泉承線 (承德間) 九七・四 |
| 平齊線 (四平街間) 五七一・四 | 北票線 (北票間) 一七・九 |
| 北黑線 (黑河安間) 三〇二・九 | 葉峰線 (葉柏壽間) 一四六・九 |
| 拉濱線 (拉哈爾間) 二七四・三 | 梅四線 (四平街間) 一五六・八 |
| 洮索線 (洮南間) 二二三・〇 | 京大線 (新京間) 二一五・〇 |
| 京白線 (新白城子間) 三三二・六 | 白大線 (白城子間) 一一三・〇 |
| 京濱線 (新哈爾濱間) 二四四・五 | 穆稜線 (下城子間) 六三・〇 |
| | 河北線 (溝帮子間) 九一・一 |
| | 濱綏線 (綏芬河間) 五四六・四 |
| | 濱洲線 (哈爾濱間) 九三四・八 |
| | 齊北線 (北齊安間) 二三〇・四 |
| | 濱北線 (哈爾濱間) 三三四・八 |
| | 鄭大線 (鄭家屯間) 三六六・二 |
| | 奉山線 (奉天間) 四一九・六 |
| | 北寧線 (山海關間) 四二三・〇 |
| | 錦承線 (錦州間) 三三八・七 |
| | 泉承線 (承德間) 九七・四 |
| | 北票線 (北票間) 一七・九 |
| | 葉峰線 (葉柏壽間) 一四六・九 |
| | 梅四線 (四平街間) 一五六・八 |
| | 京大線 (新京間) 二一五・〇 |
| | 白大線 (白城子間) 一一三・〇 |
| | 穆稜線 (下城子間) 六三・〇 |
| | 河北線 (溝帮子間) 九一・一 |



(許不寫復有所權版) 版藏堂文好, 在現正改月六年一十和昭



(1)

満洲の廣野を驚進する最新流線型列車アジア號





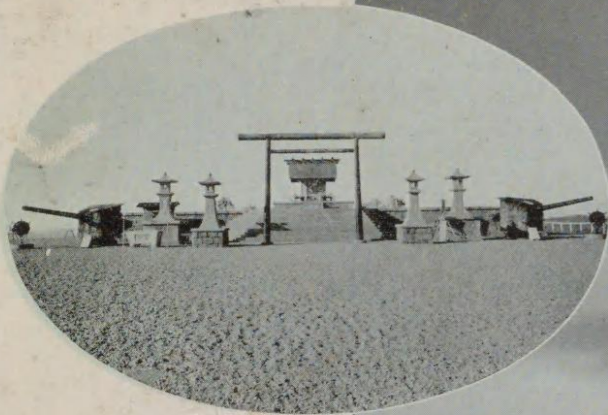
船期定満日む惜を残名にブーテの彩五（下左） 容全の頭埠連大

(3) 可許部令司塞要順旅 日八十二月五年十和昭

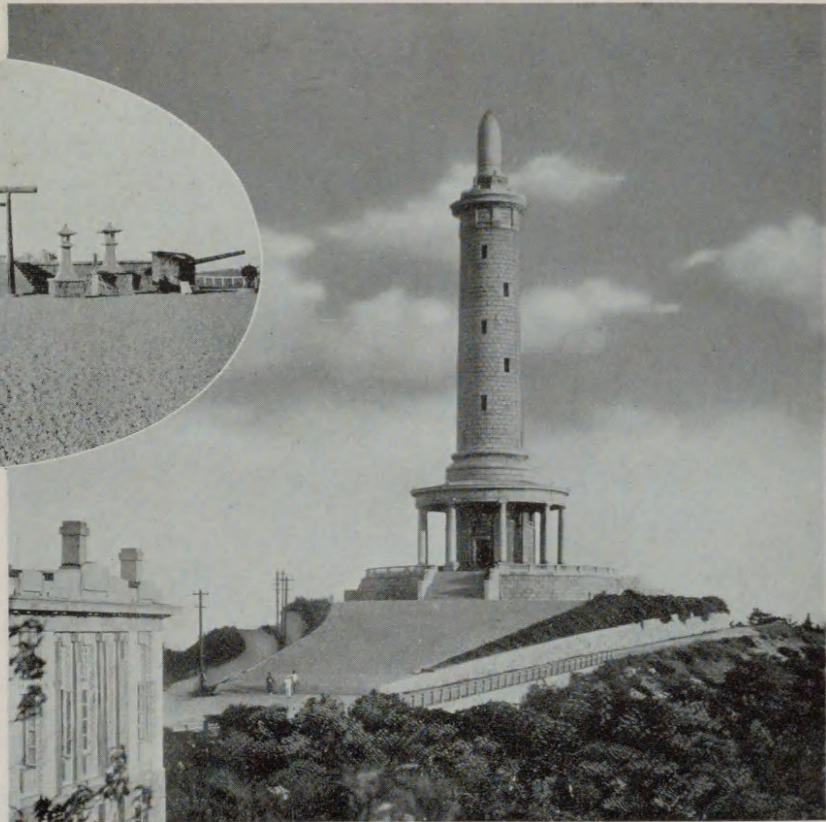


門正府内宮（京新）

(2)



旅順攻圍戰殉國の英靈を慰めんが爲めに、白玉山上に建てられたもので、祠の下部には約二萬七百勇士の遺骨を安置して居る。祭典は毎年六月八日いと盛大に執行される



祠骨納山玉白(上)く輝にへ永く高空てびあを陽夕塔忠表順旅

(5) 日八十二月五年十和昭
可許部令司塞要順旅



大連中央大廣場

大廣場は文字通り面積一萬八百餘坪にて十條の大道路が四方に放射し廣場内にはホテル市役所警察署等すべての樞要機關は此の一圓に集つて居る



(左) 大連神社

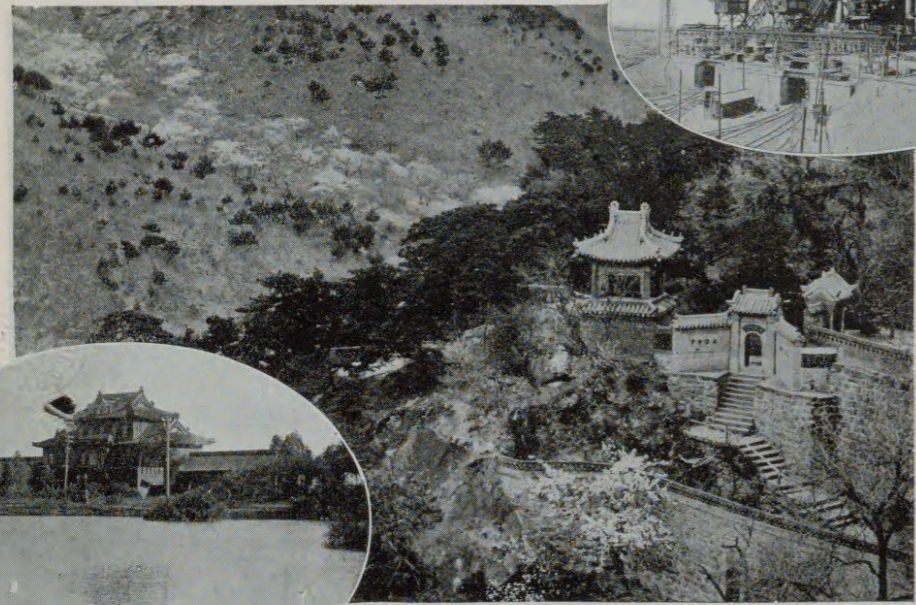
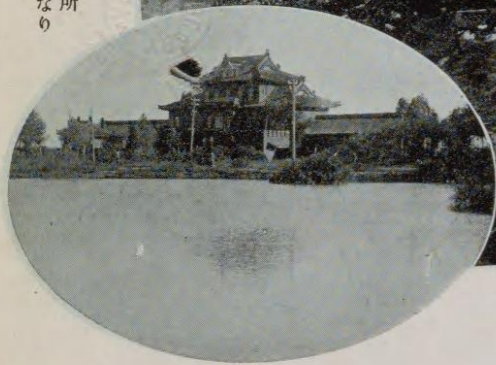


(右) 大連市廳

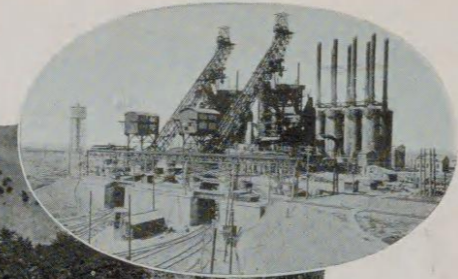
可許部令司塞要順旅 日八十二月五年十和昭

(4)

(下) 湯崗子温泉
遼陽より南へ約一時間餘の所
滿洲三温泉の内最も規模大なり



大五に中山てしに里四東正の山鞍 山千
るあで域靈の仰渴人諸りあ寺禪



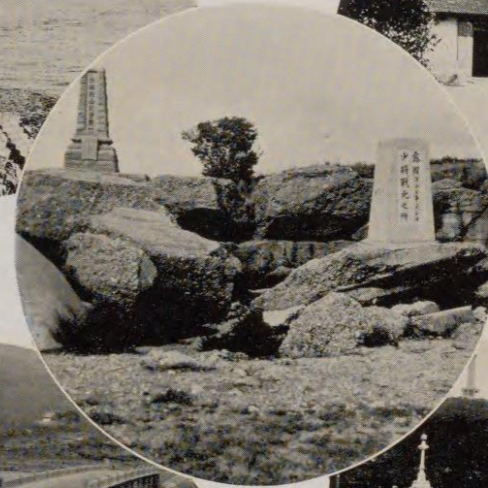
(上) 鞍山製鐵所
驛より約一里滿鐵會社の經營



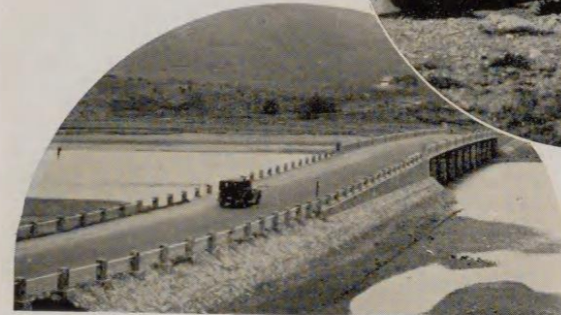
碑念記隊塞閉港順旅
景光の港入艦逐驅に并



所見會營師水順旅



北 旅順東鷄冠山
堡 壘



日八十二月五年十和昭
可許部令司塞要順旅

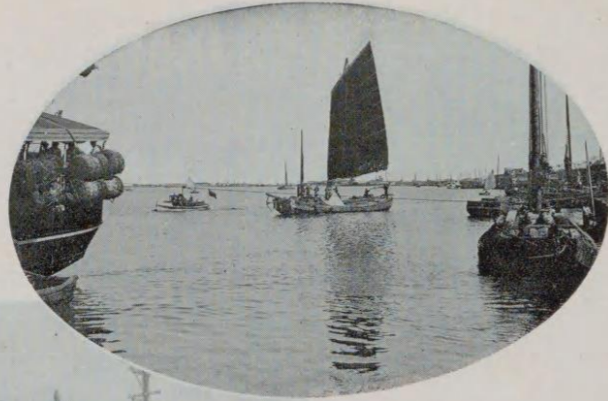
路道大旅ぶ結を順旅と連大(左)



橋洋東順旅(右)

河遼地埠商の口營 (上)

隔を河し位に口河河遼し稱もと莊牛は口營
 滿る居てし對相と驛北河線支道鐵奉京て
 り起に地此は線口營鐵滿るあで門關一の洲
 る居てし續接と線本てつ至に橋石大



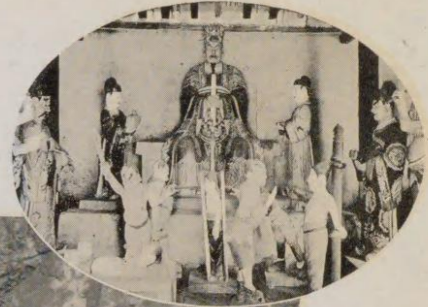
(9)

(下) 營口天后宮

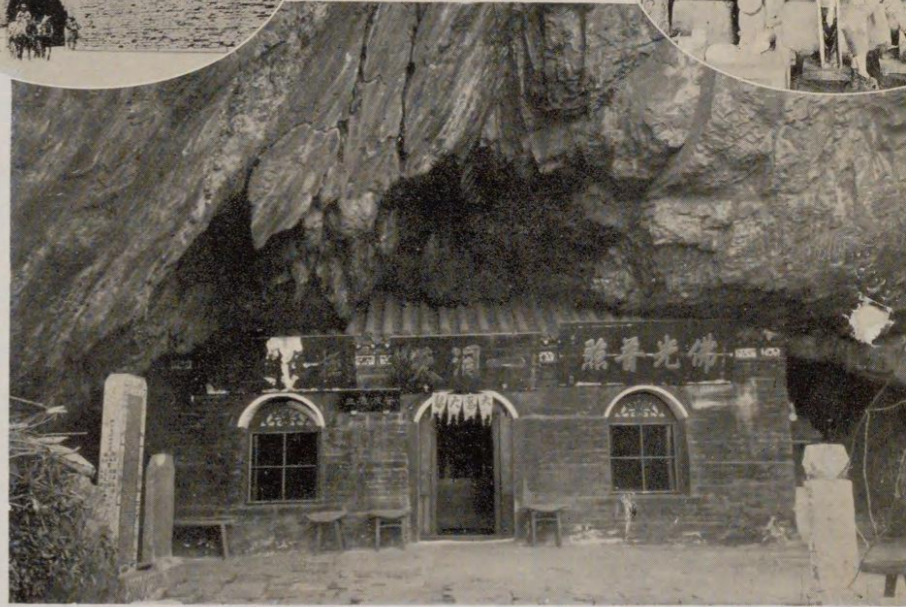
營口名勝の一にして西大廟と
 も稱し舊市街の西端に在りて
 毎年舊曆四月二十八日には盛
 大なる祭典が擧げられる



内寺樂極州金(右)
 樂極獄地の

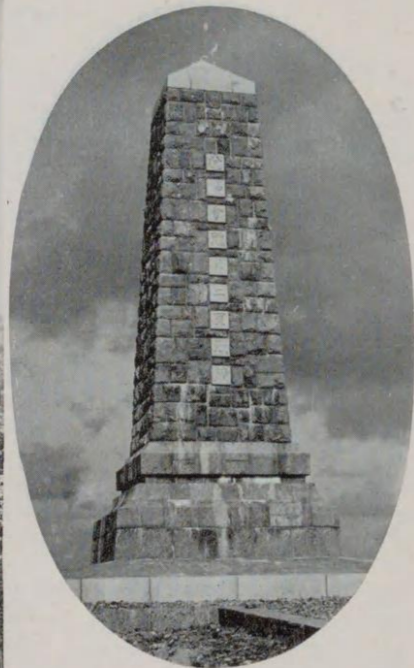
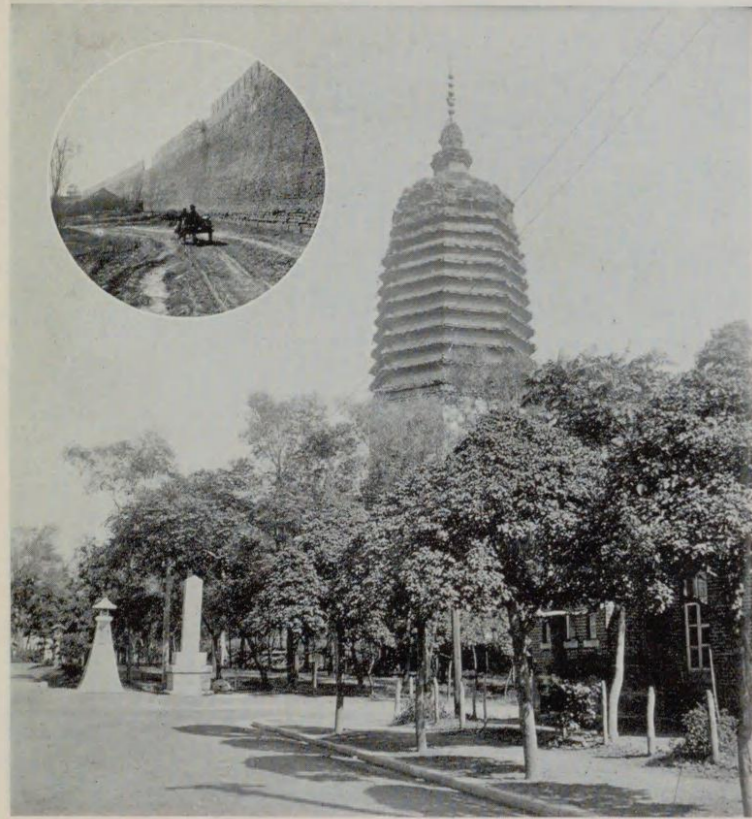


(上) 金州城門



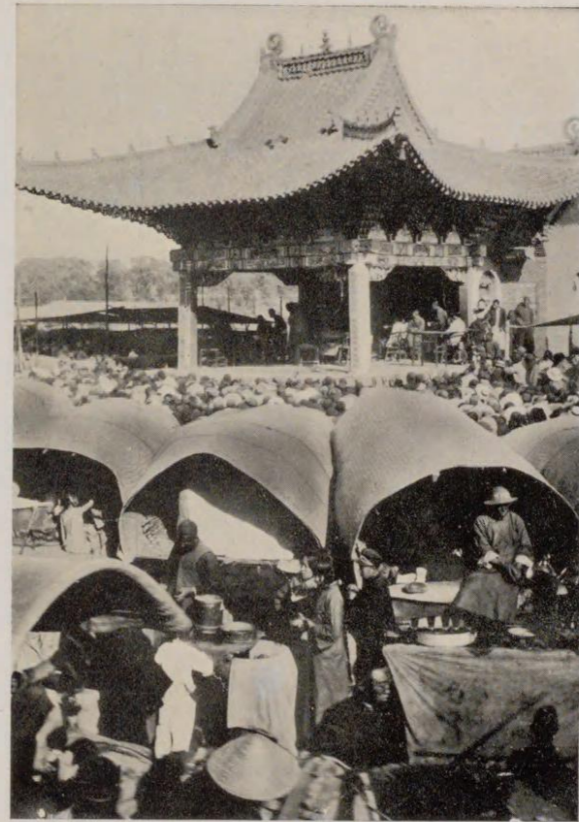
(下) 金州觀音閣は大和尚山の東麓に在り
 峭峰の下懸崖の上、一洞巨口を開く
 所にして州内第一の名勝靈場なり

(8)



陽遼の時往語日露戰役第二軍戰蹟碑

(11) 遼陽神社入口及滿洲之白塔 塔高二百卅八尺二十層樓 (上) 城外壁部



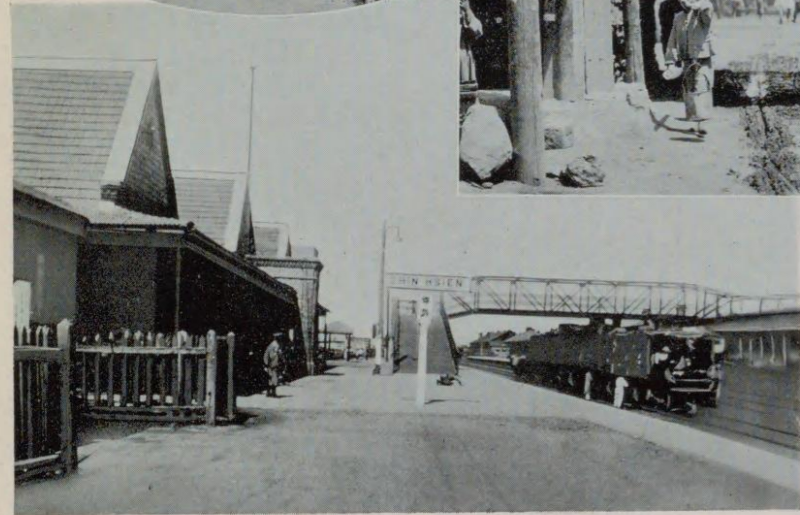
五月晴日三萬餘人雜踏行蒲餅馬車並列此等不見是露天祭 大石橋之祭 (左)



(下右) 大石橋驛



(右) 熊岳溫泉之砂湯 (滿洲三溫泉之一) 熊岳驛之東南七町山紫水明之地にある



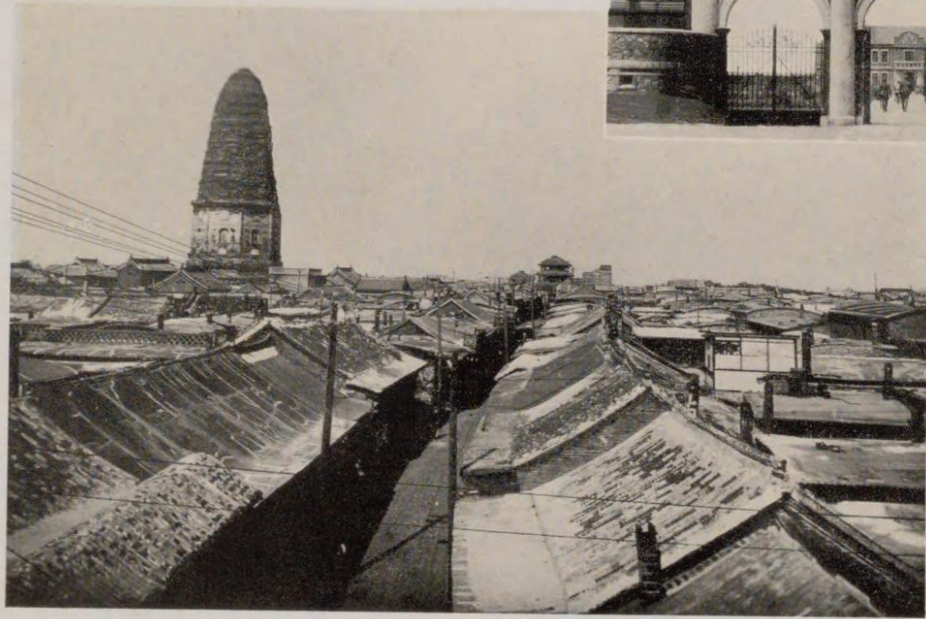
門古の街市縣錦(右上)

内構驛縣錦(下)

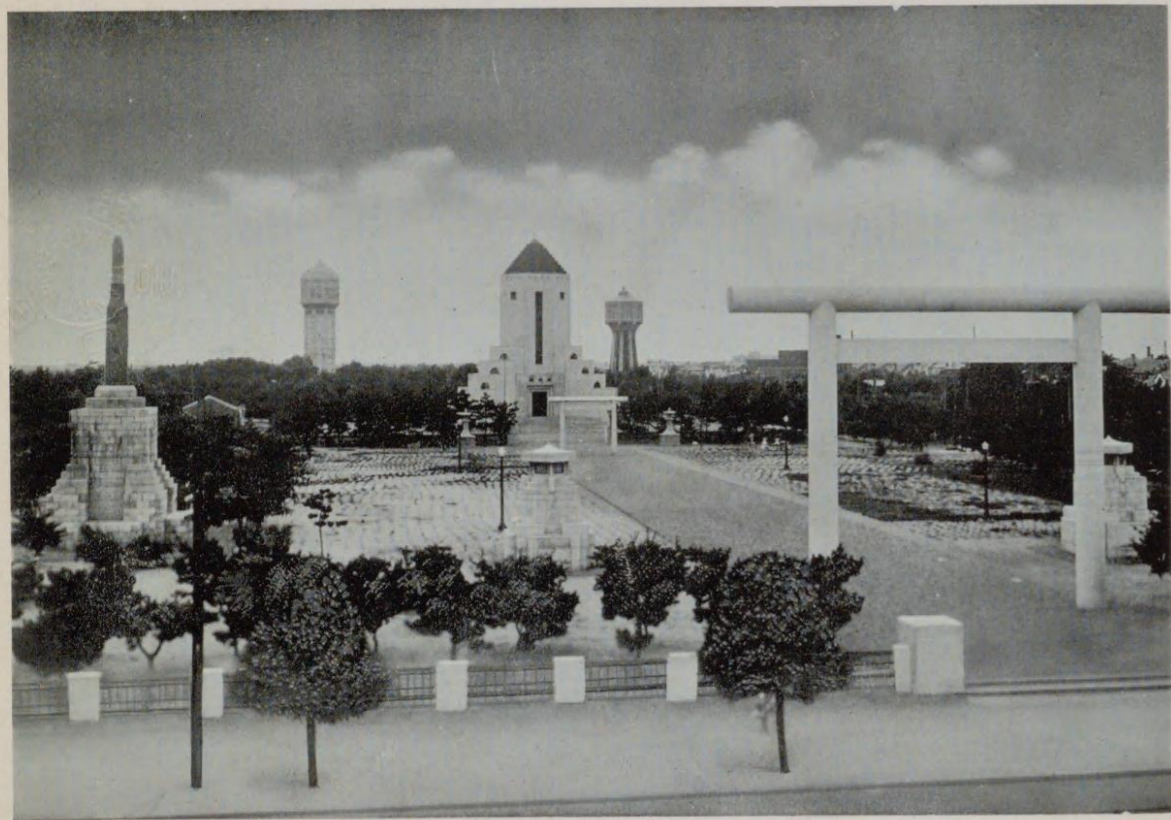
部一の内城縣錦(左上)

は門の眞寫てしに驛要主の線山奉は縣錦
るあで蹟遺の代時麗高し稱と(門ーゴンハ)

塔マラの寺濟廣と街市縣錦
關を軍良學張が軍が我で變事洲滿は州錦
とたし據占に後殿てつ終でん込い追へ内
るあで會都の大最線山奉萬七口人でろこ



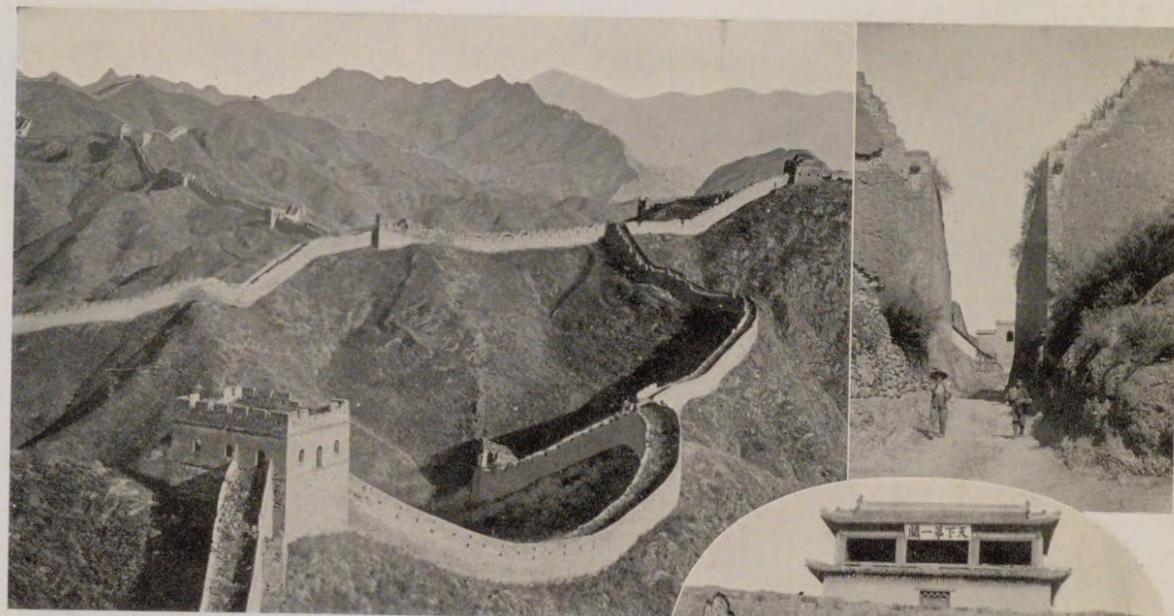
(上)
錦州旅團司令部



(15)

我たし没陣に戦會大天奉、日十月三年八十三治明、り在に部南東の街市新天奉堂骨納るせ安奉を骨遺の名八十四百八萬二卒士下名七百三校將胞同るな勇忠が

塔靈忠天奉



へ加を工人もに上の險天 城長の里萬關海山
とるあて業偉の族民漢は姿るな偉怪の城長た
ぬらなばれけなで歴威の族民方北たまに時同

壘堡頭兩口北古省北河 (右上)
門城の關一第下天關海山 (右下)

(14)



場廣大前驛天奉るす迎送客万 (上)

觀偉のり通速浪前驛 天 奉 (下)



奉天は南滿洲中部の大都會、人口約三十八萬滿鐵本線は此地に於て安奉線、撫順線と合し、更に奉山、瀋海兩鐵道と結び歐、露、支朝鮮、日本各地への連絡地として東洋屈指の國際的交通中心地であり、滿洲國に於ける商工業、經濟の中心地として且つ奉天省公署の所在地として將來益々其の發展を期待せられてゐる。大奉天は鐵道附屬地、商埠地、城内の三つに大別せられて居る。



む望を驛天奉て經をり通速浪りよ近附碑念記役戰露日街市新 場廣大中央天奉



ひ賑のり通町日春區商盛の天奉 (下左)

店貨百蒙滿天奉 (右下)

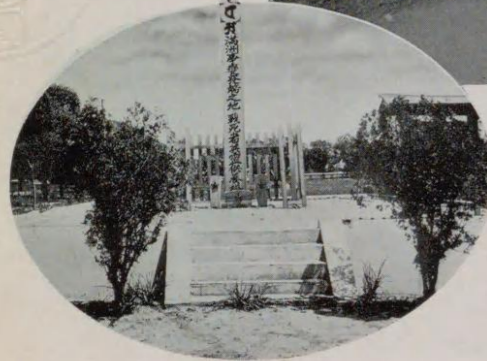


(上) 北大營正門
滿洲事變
發端の地

尺八丈一サ厚尺五丈三サ高半里一サ長壁々城天奉 (下右)

(左下)

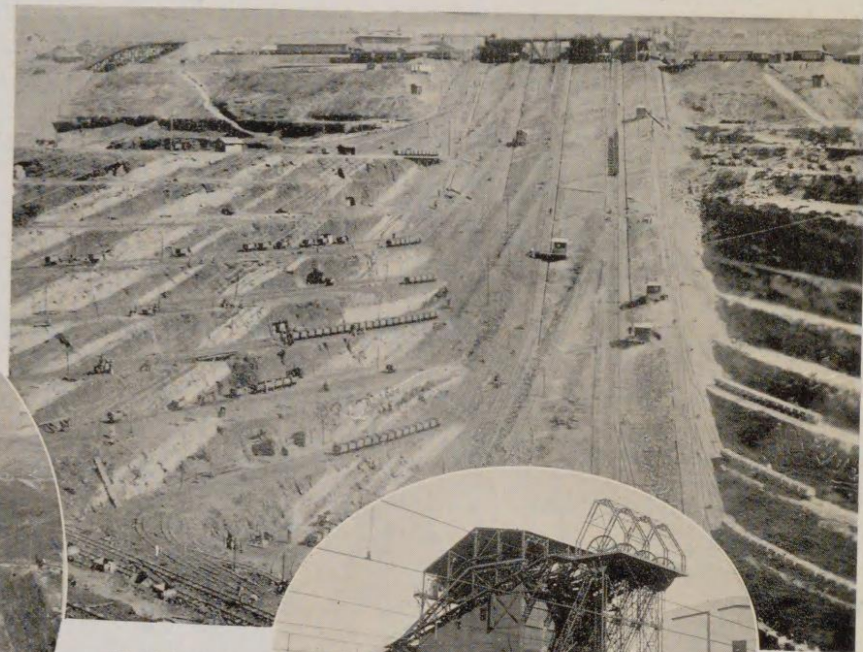
北大營戰死者英靈供養塔
昭和六年九月十八日夜十時
日支衝突後七時間の戦闘に
して北大營の大軍を掃蕩せ
り。下圖は其の戦死者の英
靈を祀れる記念碑。





(上) 鐵嶺龍首山上古塔
鐵嶺は奉天の北方四十四哩
にして堅固なる城壁あり。
大豆高粱等農産物の集散盛
んにして遼河に近き開港市
である

(右下) 開原驛
(左下) 開原滿人街
開原は特産物の中心地
にして市況殷盛殊に滿
人街は大厦高樓並列す

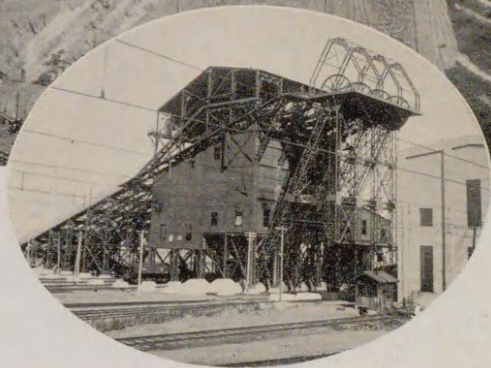


撫順炭鑛は驚く可き大
規模の設備にして埋炭量
は實に百億噸と推定され
層の厚き部分は百二十米
に及ぶといふ世界第一の
厚層である。



機揚卷ブツヤキスの置裝的命革 (左)

掘天露大 (上)

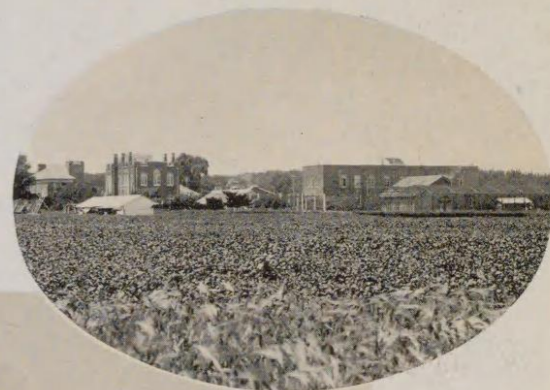


(右下)
撫順露天堀
大巻揚機

地風附の街平四 (下)
 てつよに線洩四てれ分らか線本鐵滿は街平四
 れさ取吸へ線鐵滿で地續接る到に古蒙部東
 の此皆がと物貨のへ古蒙らか洲滿。と資物る
 る居てし示を勢市るた測發等るす絡連で地



(上) 四平街驛
 驛前の大街には圓形の大廣場が
 ありて、西端には公園地もある。



公主嶺は奉天新京間の主要驛にして
 建物は純滿洲式なり。東洋に誇る。
 滿鐵經營になる公主嶺農事試験場の
 所在地なり。



(下) 公主嶺驛
 (上右) 公主嶺農事試験場全景
 (上左) 公主嶺神社



新京驛は大連を距る四三五哩北滿鐵道の
 連絡驛なるも昭和十年三月廿三日限り滿
 洲國に於て譲り受け滿鐵の委任經營とし
 て今後交通の利便は云ふまでもない。

(下) 首都の支關 新京驛
 (上右) 新京驛プラットホーム
 (上左) 新京驛前中央大通り



館事領總本日 (右)
 所會集校將 (左)



容偉の部令司軍東關 關機高最軍陸本日るけ於に京新都首國洲滿

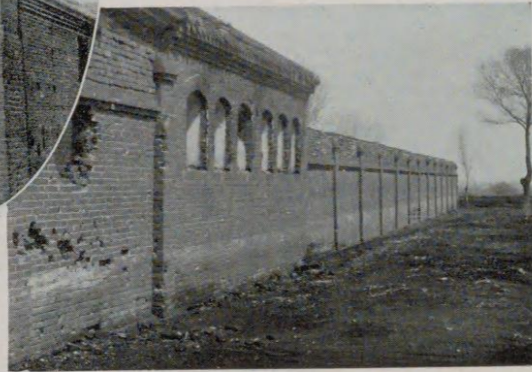
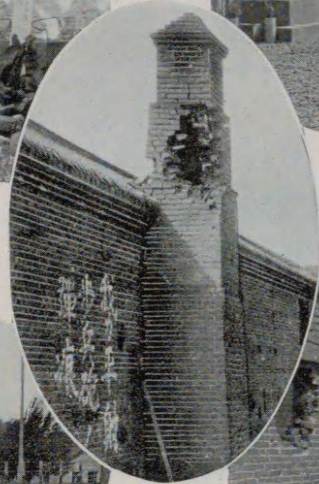
中央
我が平射歩兵砲の彈痕



砲大營兵砲軍那支嶺南
骸殘の部一中門六十三



墓の士勇外佐少本倉蹟戰嶺南



痕彈の營兵步那支の時當 蹟戰嶺南



舍兵嶺南の在現



觀偉の塔靈忠京新く輝に久永



(右) 滿洲國立法院 (新京)

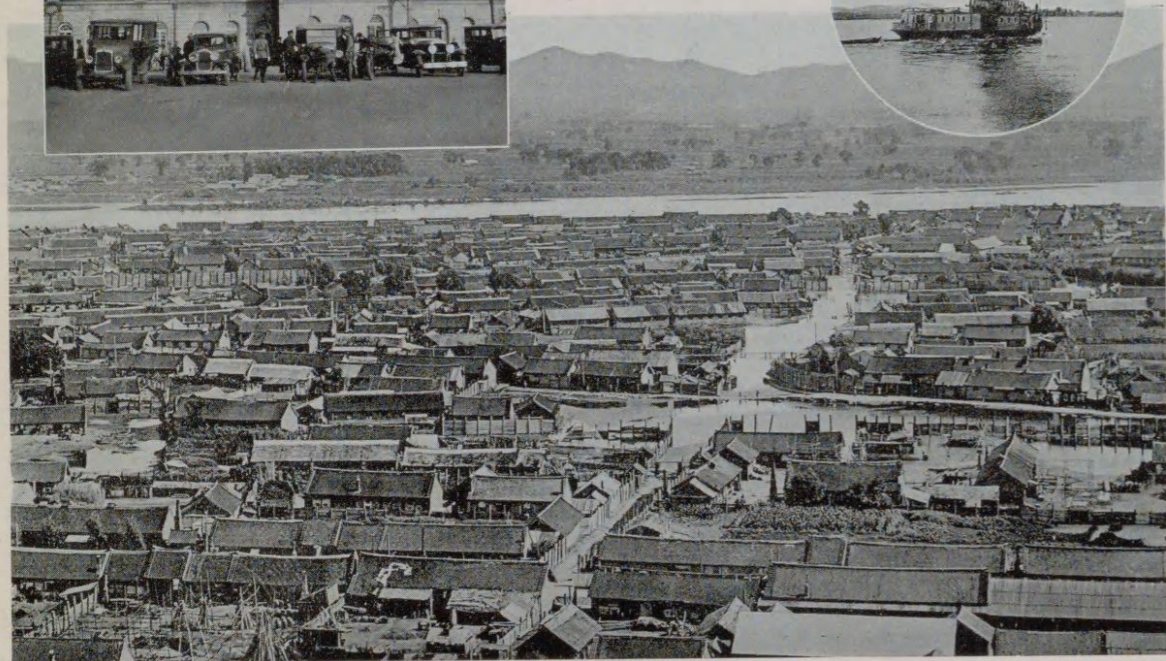


(京新) 廳察警國洲滿



江花松らた見りよ街市林吉 (右)
景風の船汽る騒を水濁の

驛 林 吉 (左)



(33)

す有を史歴い古で都の明水紫山るれば呼と(都京の洲滿)しら繞を山面三、てつあに流中の江花松 街 市 林 吉



痕 彈 の 舍 兵 子 城 寛



園 公 小 子 城 寛



驛 子 城 寛



碑 の 蹟 戦 子 城 寛

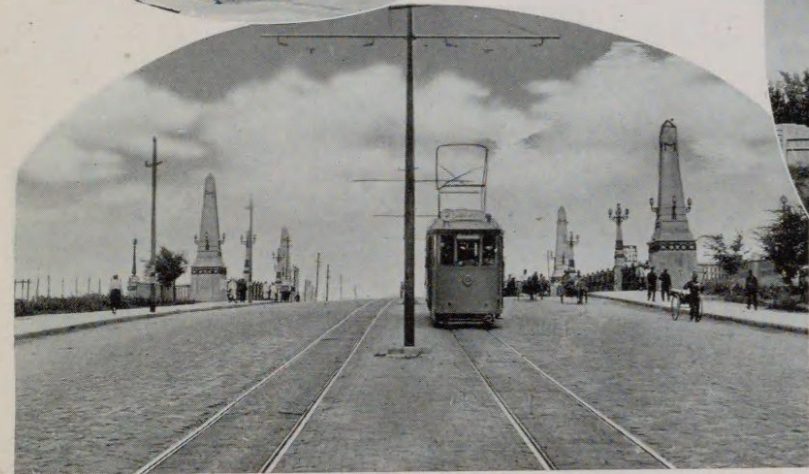
(32)



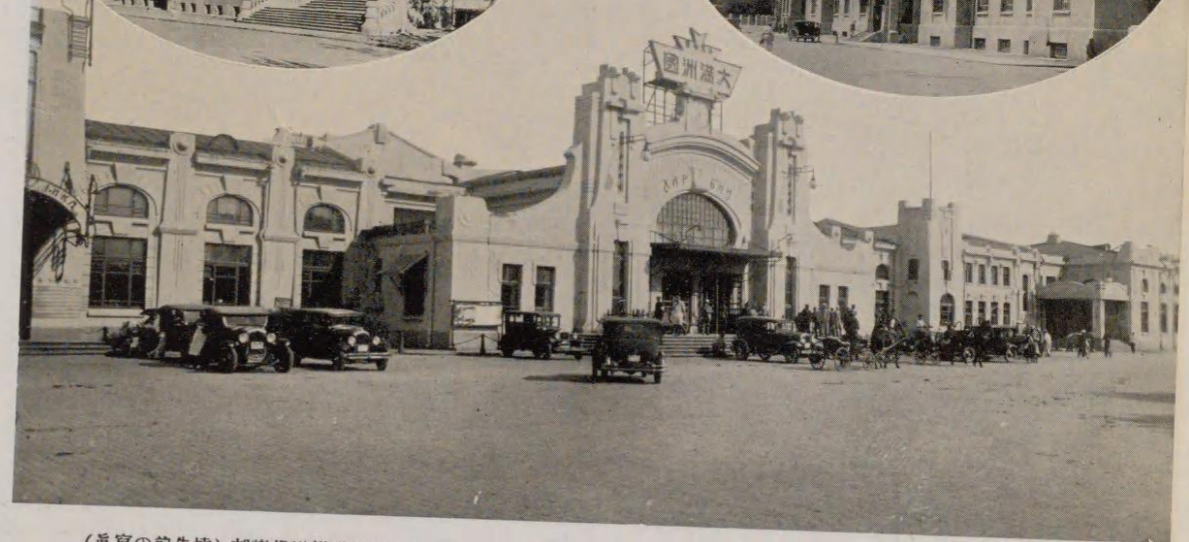
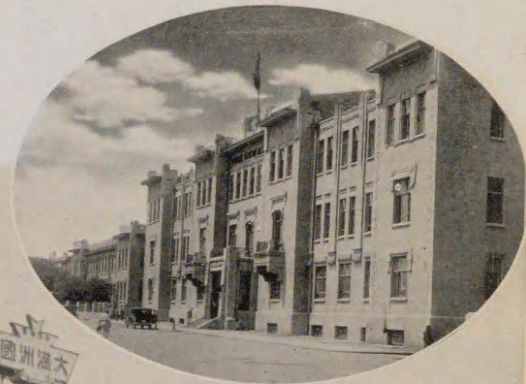
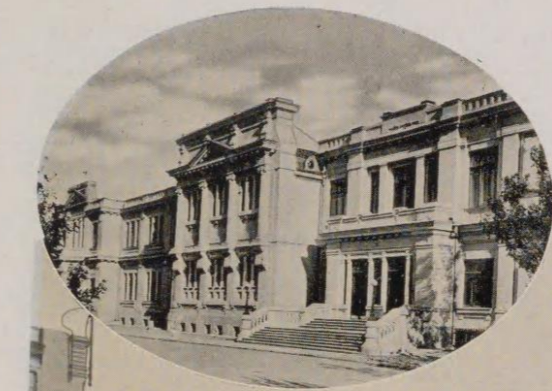
(右 上)
 ハルビン 志士の碑
 日露役に惜しくも散つた横川
 沖、松崎、中山、脇光、田村
 の諸志士壯烈な日本魂を異國
 の空高く顯彰してゐる。



校學小本日 ンビルハ (上左)



橋虹霽賓爾哈 (下)



(眞寫の前失燒) 部樂俱道鐵滿北街市新 (上左) 局路鐵賓爾哈道鐵滿北 (右左) 驛賓爾哈 (下)



艦軍國帝洲滿護鎮の江花松ンビルハ（上左）

廟子孔る誇を美築建ンビルハ（上）



賑繁の店賃百ンリーユチ 街市新ンビルハ



船汽客旅・場泳水の夏・襦の上江の冬景風の江花松（リヨ右上）（米六十五百九サ長）橋鐵大ーリガンスの江花松賓爾哈（下）



華繁の街ヤカスイタキ (賓爾哈)



(下右) ハルビン 傳家甸
 (上) ハルビン モストワヤ街
 (下左) ハルビン キタイスカヤ街
 繁華なる 十字街

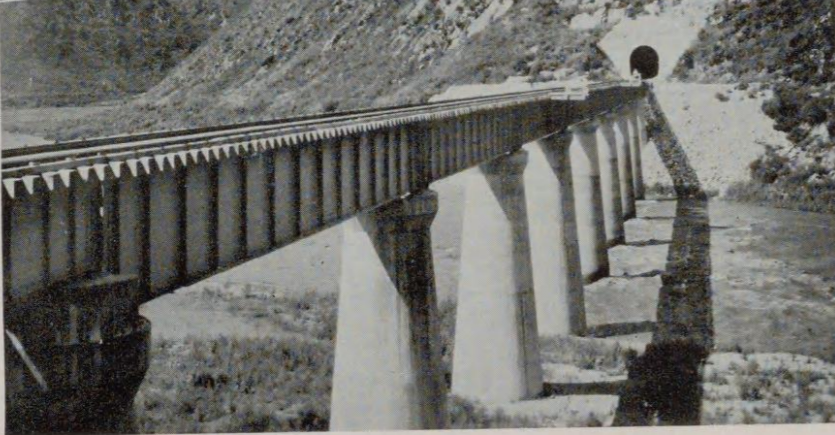


(方北東街市新) 門正の寺 樂 極 賓爾哈 (上右)



(下) 哈爾賓新市街
 中央寺院
 向つて左端の建物
 はハルビン博物館
 (上圖) ハルビン
 埠頭公園



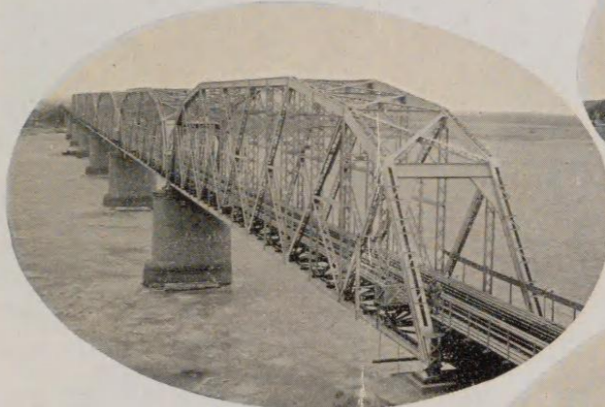


京圖線は延長五三〇余料にして滿洲國有鐵道二十余線の内平齊線に次ぐ長距里にして此の沿線は隧道の數多く且つ匪賊來襲の中に辛苦と戦い難工事を續けたのである。斯くして日滿文化への交通は裏日本と朝鮮、滿洲を固く結んだのである。

道隆八第及景の近附橋號六十第橋鐵線圖京(下) 橋門圖線圖京(左上) 驛門圖線圖京(右上)

橋鐵基爾拉富

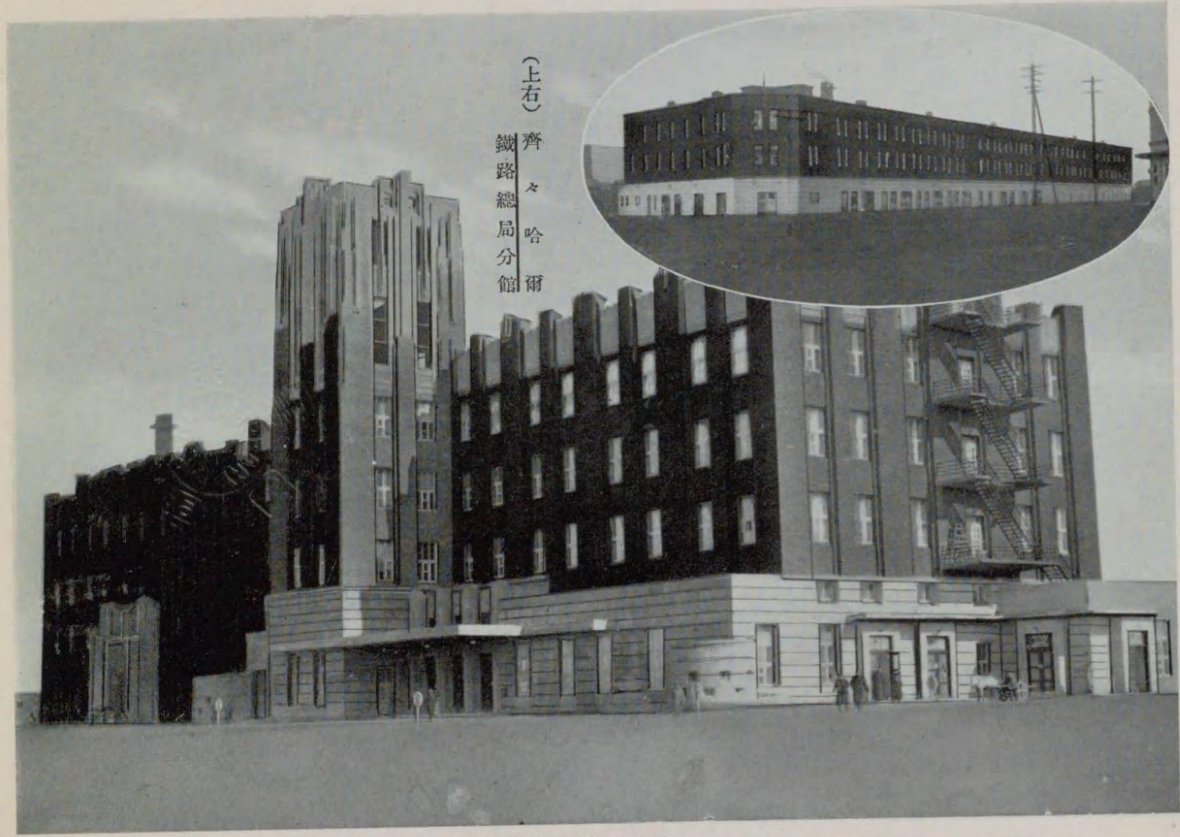
と地暑避絶佳景風。す架に江嫩の線洲濱道鐵滿北
沖、川横、は橋鐵るせ架に江嫩。るあで名有てし
るるてれら知てしと所たて企を破爆の士烈の、等



(右上)

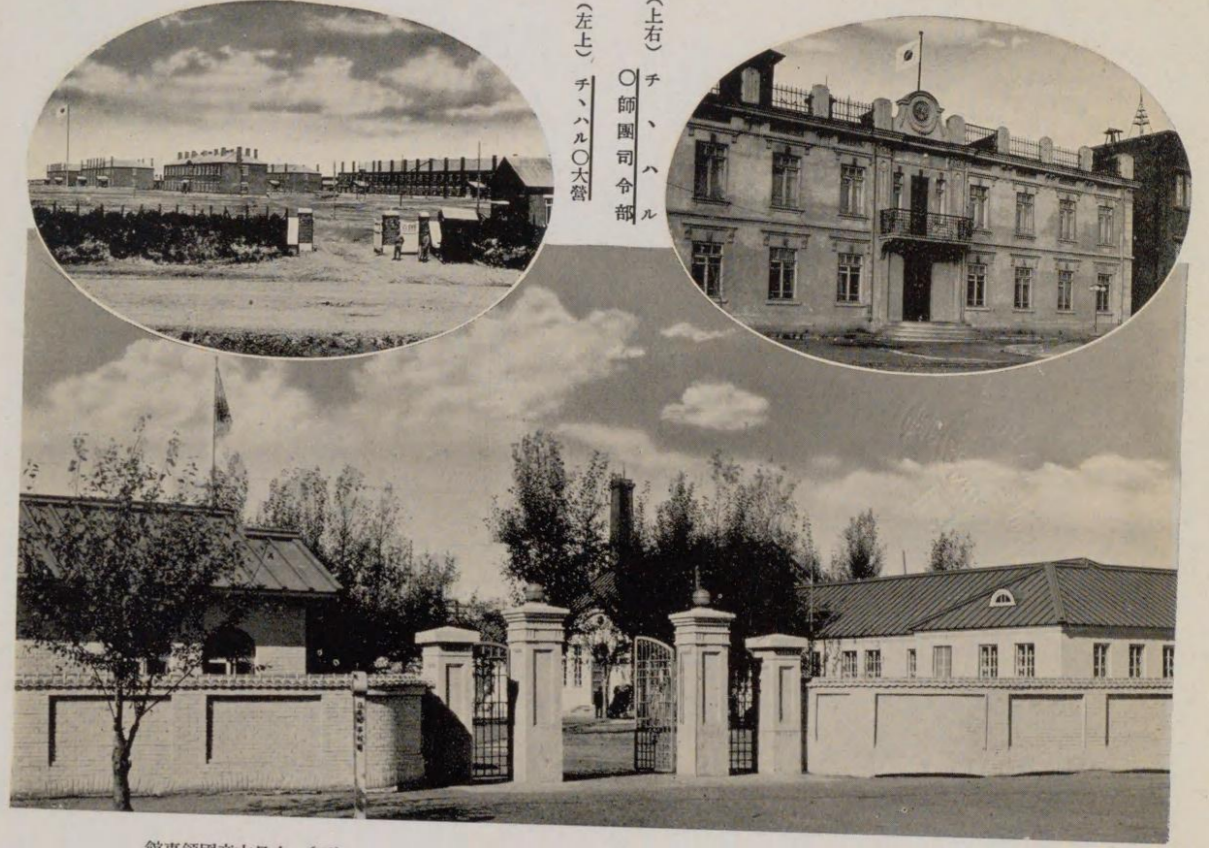
北安驛
滿洲國有鐵道齊北線の終端驛にして濱北線及北黑線とも接續する主要地点である

るあで都古るゆ越を萬五口人の線濱京てしに築建式洲滿純るな麗美驛堡城雙(下)



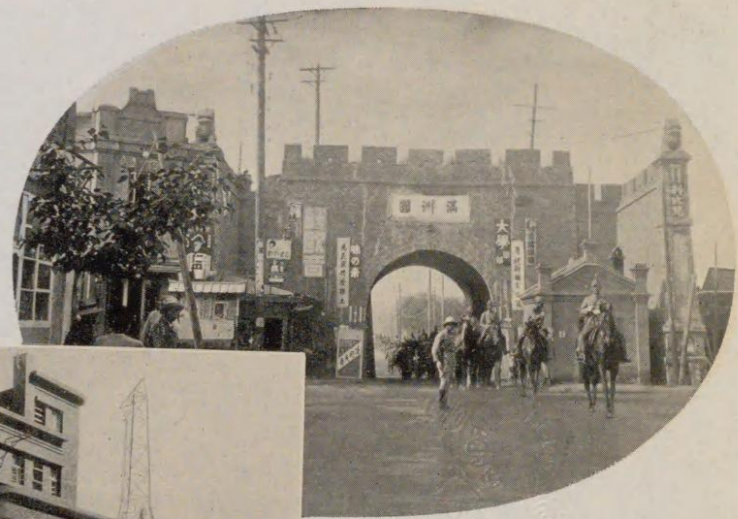
(上右)
齊々哈爾
鐵路總局分館

(43) 中央、坪〇九四二一延、坪九三八二坪建、張瓦粧化筋鐵式ンサツネル
。りあ備設の堂食大及ルテホ尙壯宏の建階四、米七十三サ高台計時
舍廳局路鐵兼驛頭哈々齊 (彩異一の滿北)



(上右)
チ、ハル
〇師團司令部
(左上)
チ、ハル〇大營

館事領國帝本日大 (下) りせ示を況盛展發々益の業漁工商てに會都大の數有滿北人萬五十口人はルハ、チ (42)



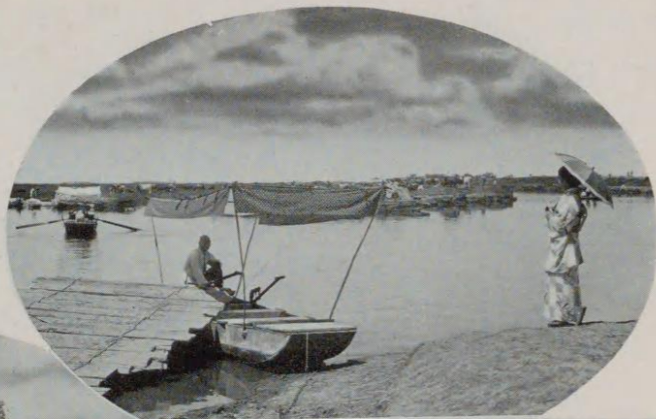
觀偉の門城南爾哈々齊(上)

容偉の局話電信電爾哈々齊(下)

成竣築新秋年九和昭
建トーリクンコ筋鐵



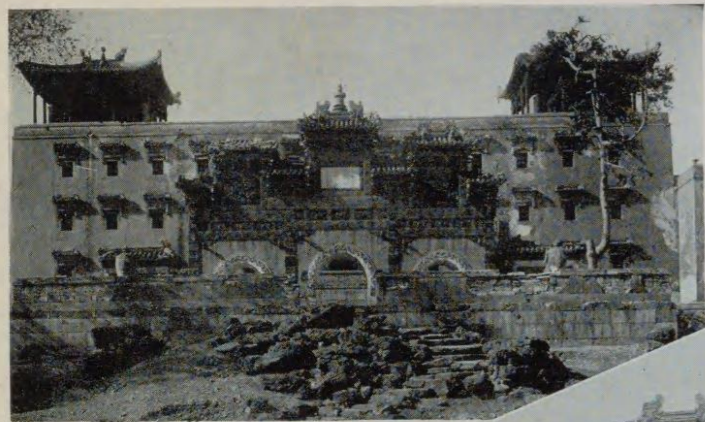
チ、ハルはハルビンより二九五
の地点にして、昂々溪驛にて乗換
後約十時間を要す。人口約十五万
人の大都市、商工農漁業等益々盛
んにして市街は南北に長く内城と
外城に別れて六四二万平方米の大
市街にて官公署、學校寺院、公園
其他名勝地あり龍江省の省城とし
て政治上軍事上の中心地として増
々發達しつつある。



チチハル名勝

(上) 夏の嫩江河畔の風光
(右下) 齋々哈爾神社
(左下) 龍沙公園の正門
チ、ハル龍沙公園内には蘇聯
領事館、博物館、忠烈祠、高
台等其他公園としての設備整
ふ、殊に高台より嫩江の風貌
を望見する等安息所としては
チ、ハル第一の稱がある。





(上) 熱河承德
ラマ寺廟
屋根は反曲な滿洲風
にして四角な建築は
西藏風を代表した等
異つた風趣である。



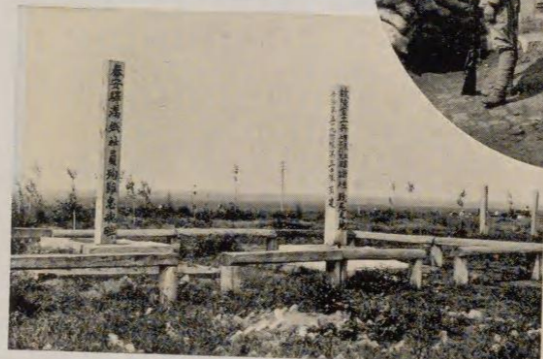
(下) 熱河承德
石獅の護る牌樓
黄、綠、紅、三彩の陶板
を以て目も覺めるやうの
裝飾した牌樓がかつては
皇帝と僧侶以外の人は入
るを禁ぜられたと傳へら
れる。今は昔の夢だ。



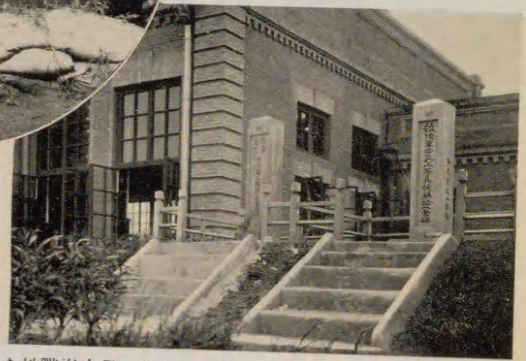
門營隊〇〇鎮安北(上)
碑念記者死戰の員社鐵滿驛安泰(下)



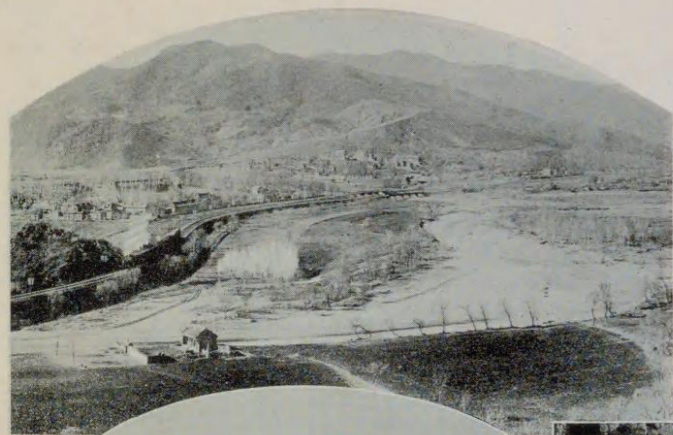
哨歩の隊〇〇山克(上)
碑魂忠の士勇が我(化綏)(下)



(中) 泰安
〇〇隊の哨舎

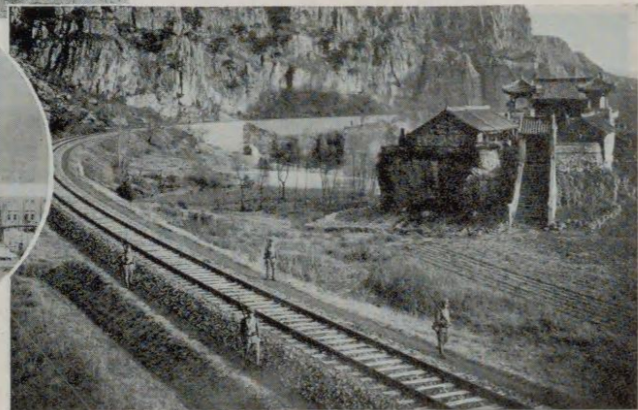
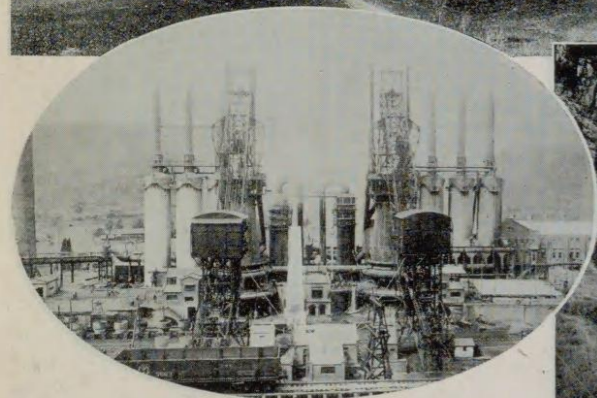


跡の戦苦軍が我るけに地各線沿線北齊道鐵滿北るた地戰激大最の滿北中變事洲滿



(上) 安奉線 連山關
我が獨立守備隊が駐劄してゐる地にて、日露役に我が第一軍が苦戦した摩天嶺の戦蹟がある。

(下) 安奉線 釣魚台
此地は滿洲の耶馬溪として斷崖絶壁の下に碧水を湛へ眞に名稱に背かぬ自然美の名勝地である。



るあで量大藏埋等田炭鐵鐵で驛要主の線奉安・司公鐵煤 湖 溪 本 (左下)



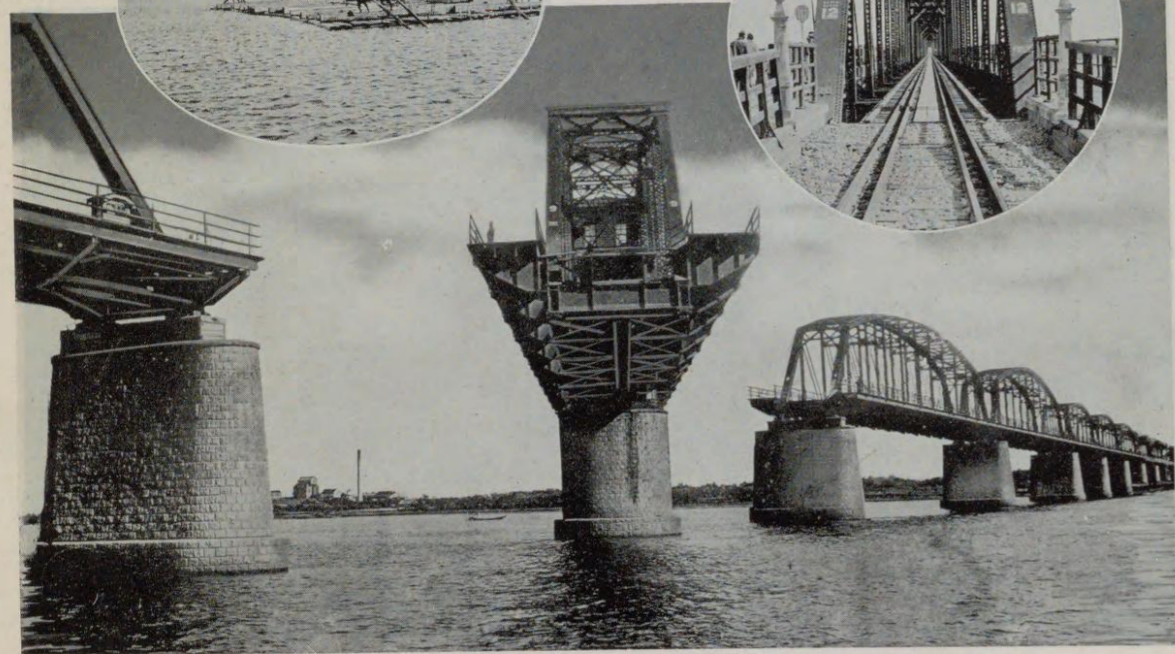
熱河承德珠藏寺内
熱獅子子乗たつ佛像

(上) 熱河承德
避暑山莊内 水心榭
(下) 承德 羅漢種々相
堂はさびれて居るも堂内には渡金の木像が五百態の表情を異にして並んでゐる。





鴨綠江大鐵橋
朝鮮と滿洲の境の鴨綠江
長サ九三〇米



(57)

（上左）家の上に筏を流す生活者

（上右）橋の側面に八の字の歩道あり通行を許す



安東驛國境地として三萬七の邦人居住す
汽車が驛に到着すると直に税關吏に手荷物の検査を受けるまで



（下）安東鎮江山公園の櫻花
満洲には櫻花は一ヶ所あるのみか
満洲の邦人は遠くより觀櫻に集まる事は有名である。

（上左）安東市街（驛前通り）



(58)

部本の賊匪



匪賊の夜襲
夜襲の命令下れば豫て目星をつけてある農家を銃聲にて威嚇し土壁を越へ門を破つて暴逆の限りをつくす。



(59)

撃襲の落部(下左)

るす動出てい率を兵雜が長班及目頭副と目頭は團集等彼部本の賊匪(下右)

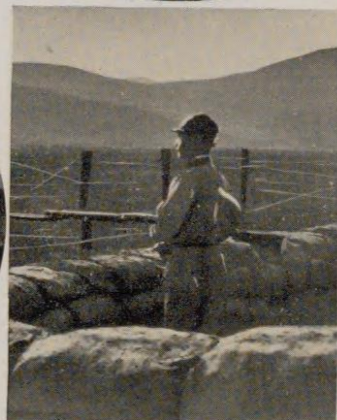
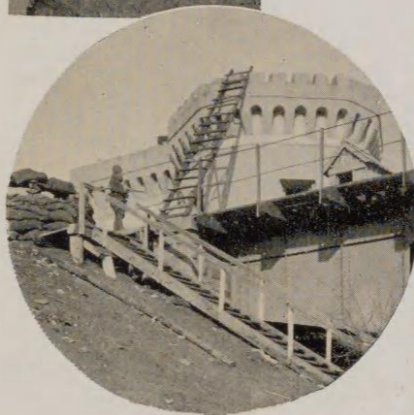
備警橋鐵間夜



克山守備隊展望台の歩哨



樹上展望警備



舍哨望展橋鐵基爾拉富線洲濱◎哨歩の前隊○○間夜◎備警橋鐵(リヨ右下)々種の備警

(58)



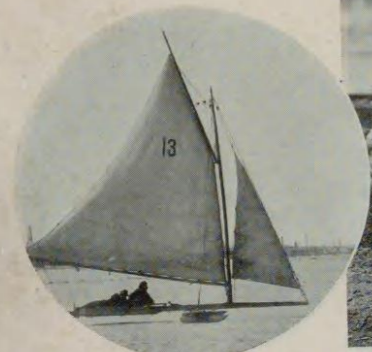
車馬梶業家のりすの親



車輪一けか帆



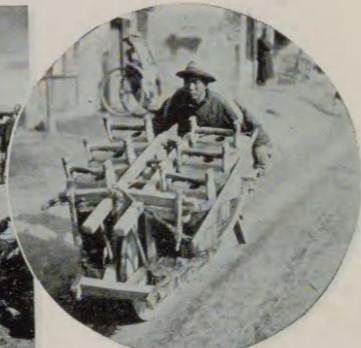
み 汲 水 俗 風 洲 滿



(61) 棧けか帆の上水



(近附票北) 息 休 の ダ ク ラ



り 賣 水 の 頭 街



今や全く匪賊を包圍せる
我〇〇隊の勇士



況 状 の 伐 討 賊 匪 に 野 曠 の 寒 酷 度 〇 三 下 零



馬 匪 賊 の 隠 れ 家 を
焼 伐 さ す る の 光 景

況 状 の 伐 討 賊 匪



す 捕 違 見 發 兵 備 守 が 我 も る た て 企 を 覆 顛 車 列 の 賊 匪 る な 戻 暴

(60)

647

269

不許複製

發行所 合名 松村好文堂

東京市神田區猿樂町一丁目五番地

印刷部

印刷所

東京市神田區猿樂町一丁目五番地

源吉

發行所

松村

好文堂

昭和十二年一月六日印刷
昭和十二年一月十日發行

滿洲美人風俗の種々相



